

なつ

ほんばこ

夏の本箱

チャイルズタイムス
～みのがせないしんぶん～

No.372 2024年7月

がくねんべつ ほん
◇学年別おすすめ本

じしゅがくしゅう
◇自主学習をおうえんする本

はっこう : さがみおおのとしょかん
でんわ : 042-749-2244



えほん E/ガ

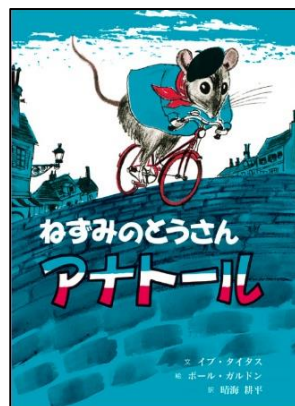
『ねずみのとうさんアナートル』

イブ・タイタス／文 ポール・ガルドン／絵
晴海 耕平／訳 童話館出版



アナートルは、まいばんかぞくのため、人間^{にんげん}の家にたべものをさがしにでかけます。けれどある時^{とき}、それが人間に良く思われていないことを知り、ショックをうけます。人間^{にんげん}にも何かおかえしをしたい、とかながえたアナートルが始めたこととは……。

フランスでつくられたこの絵本^{えほん}。フランスの国旗の色^{いろ}だけで描かれているところも見どころのひとつです。



ものがたり J933/マ

『うみべのおはなし3にんぐみ』

ジェームズ・マーシャル／作 小宮 由／訳
大日本図書



ローリー、スパイダー、サムはなかよし3にんぐみです。うみでピクニックをたのしんだ3にんは、ローリーのおもいつきで自分たちが考えたおはなしをそれぞれ話していきます。ローリーたちが考えたゆかいなおはなしの世界をのぞいてみませんか？

シリーズ1作目です。

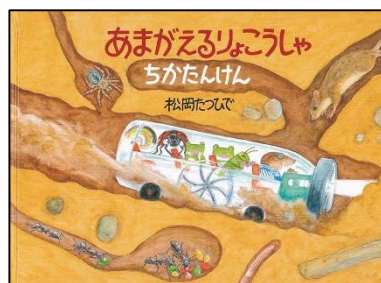
えほん E/あお/ちしき

『あまがえるりょうこうしゃ ちかたんけん』

松岡 たつひで／作 福音館書店

モグラはかせの作ったのりものによって、じめんの下をたんけんしよう！ アリの巣を見たり、ハチの巣やヤマモにつっこんだり。土の中のいろいろな生きものにも出会います。

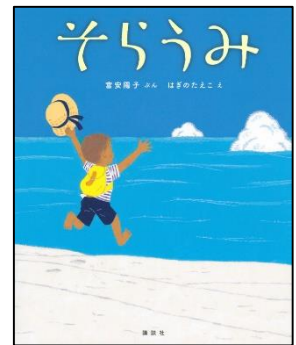
シリーズはほかにも3さつあります。



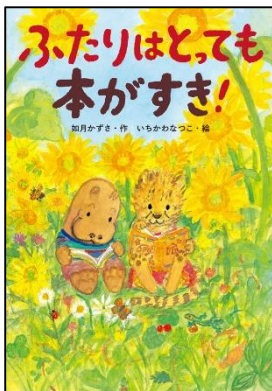
えほん[E/は]

『そらうみ』

富安 陽子／文 はぎの たえこ／絵
講談社



あついあつい夏^{なつ}の日、男^{おとこ}の子は坂道^{さかみち}をてくてくのぼっていき
ます。さか^{うえ}の上に見えるのはまっしろいにゆうどうぐも^{うえ}。上まで
のぼると、にゆうどうぐも^{なか}の中にも道がつづいています。
あつい夏^{いちにち}の一日におこった、ちょっとふしぎなできごと。



ものがたり[J913/キ]

『ふたりはとっても本がすき!』

如月 かずさ／作 いちかわ なつこ／絵 小峰書店

チッタちゃんとヒッポくんは本^{ほん}を読む^よのがだいすき。でも、本の
読みかたはそれぞれちがいます。

夏^{なつやす}休みの宿^{しゅくだい}題で、読^{どく}書^{しよ}感^{かん}想^{そう}文^{ぶん}を書^かくことになったふたり。なか
なかうまくすすまないチッタちゃんは、ヒッポくんはどう書いて
いるのか、聞^きいてみることにしますが……。



ちしき[J31]

『としょかにいこう みんなのまちのしせつ図鑑〔1〕』
303BOOKS／編著 ほるぷ出版

としょかんでは、どんなことができるでしょう？ としょかん
の本^{ほん}は、どんなじゅんばんでならんでいるでしょう？ 司^し書^{しよ}って
何^{なに}をする人^{ひと}でしょう？

この本では、としょかんのつかい^{かた}方^{まな}を学べます。としょかん
をよくつかう人もそうでない人も、この本を読んでとしょかん
にくわしくなってくださいね。



小学3・4年生向け

えほん E/は

『ホームランを打ったことのない君に』

長谷川 集平／作 理論社



いつかホームランを打ってみたいとねがう野球少年のルイ。打てなくて落ちこむルイに、高校野球部出身の仙ちゃんが夢をあきらめない気持ちと努力する大切さを教えてくれました。

その後、仙ちゃんが過去に大けがをし、リハビリ中であることを知ったルイは……。



えほん E/ハ

『わたしたちのたねまき たねをめぐるいのちたちのおはなし』

キャスリン・O・ガルブレイス／作

ウェンディ・アングラス・ハルパリン／絵

梨木 香歩／訳 のら書店



「たねまき」ときくと、庭や畑にたねを植えることだと思いますか？

たねまきをするのは、人間たちだけではありません。風や太陽、水や動物たちも、くりかえしくりかえし、たねをまいてきました。

どんなふうにたねをまいているのか、ぜひ読んでたしかめてみてくださいね。



ちしき J481

『動物の知っている世界 仕掛絵本図鑑』

ギヨーム・デュプラ／著

渡辺 滋人／訳 創元社

猫は近眼。ネズミやリスはぼんやりしか見えない。鳥はよく見える。中には360度見わたせる鳥も！ 動物の特徴によって目の働きも違ってきます。

本の中の動物の目の部分をめくると、その動物の知っている世界がわかる仕掛けつきです。



ものがたり J913/イ

『キダマッチ先生！1 先生かんじゃにのまれる』

今井 恭子／文 岡本 順／絵

BL 出版

何でも治すカエルのキダマッチ先生。見かけはなんともかわいらしいけれど、時には命がけで動物を救い出すたのしい存在。

そのため、助けを求める動物が後をたたず、ごはんを食べるひまも寝るひまもない忙しさ。今夜も寝ていると、家のドアをノックする音が聞こえてきました。

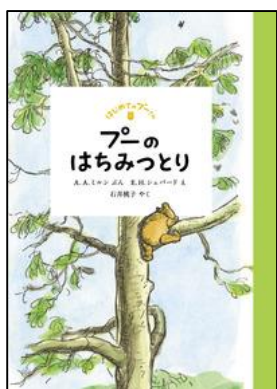


ものがたり J933/ミ

『プーのはちみつとり はじめてのプーさん』

A. A. ミルン／文 E. H. シェパード／絵

石井 桃子／訳 岩波書店



のんびりやで食いしんぼうなクマのプーさんは、なんとかしてだいすきなはちみつを取ろうと考えます。ところが、ハチの巣の周りにはミツバチが……。プーさんははちみつを手に入れられるでしょうか？

「はじめてのプーさん」シリーズの本は、他に2さつあります。プーさんの楽しいお話が、読みやすい文字で書かれています。

ちしき J75

『ぴょんぴょんぐんぐん とぶ・すすむおもちゃ』

まるばやし さわこ／工作監修・製作

新日本出版社

牛乳パックやわゴムなどを使って、動くおもちゃを作ってみませんか？「ぺたぺたすすむ足」「ジャンピングカエル」など6つの工作がのっています。さらに、「おもちゃの作り方の説明文」を自分で書く時のコツもわかります。





ちしき J30

『ようこそみんなの世界へ
世界中の子どもたち、ばんざい!』

モイラ・バターフィールド／文
ハリエット・ライナス／絵

西山 佑／訳 山崎 伸子／訳 化学同人



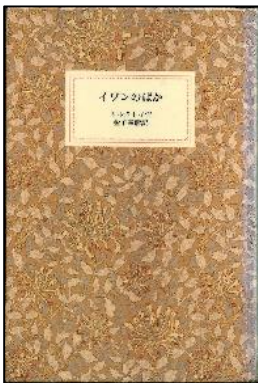
世界のみんなは、どんなくらしをしているの? 朝ごはんは
何? 学校にはどうやって行くの? アヒルはなんて鳴くの?
「目にトマトをのせている」という言い回しはどう言う
意味? この本を見ると、気になる答えが分かります。

ものがたり J908

『イワンのばか』

トルストイ／作

金子 幸彦／訳 岩波書店



人々に争いごとを起こそうとする悪魔と、何事にも動じない主人公
イワン。予想を上回る展開に、イワンと同じ立場なら自分はどうするの
か、考えずにはいられません。読み進める内に、はたしてイワンはば
かなのか、分からなくなってしまうかも。

本のタイトルになっている「イワンのばか」の他に 11 の話がのっ
ています。

ものがたり J933/ク

『ブラックホールの飼い方』

ミシェル・クエヴァス／作

杉田 七重／訳 小学館



宇宙研究施設NASAからやってきたブラックホールを飼うこと
になったステラ。真っ黒で何でも飲みこむブラックホール。ステラ
は「おすわり」をさせてしつけようと頑張ります。でもある日、大切
なものを飲みこまれてしまい、ステラはそれを取りにブラックホー
ルの中へ入っていくことに!?



ものがたり J913/ト

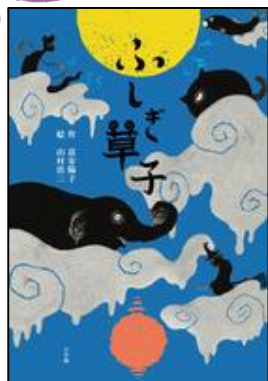
『ふしぎ草子 あやしくもふしぎな八つの物語』

富安 陽子/作 山村 浩二/絵 小学館



あききょうしつからきこえるピアノのおと。きりなかからあらわれたきみょうないきもの。ちかちかとひきこまれるといういいつたえのあるぶきみな池。これらのちよっぴり怖くてふしぎな8つの物語。

どこかでほんとうにあるかもしれない、みちかにひそんでいそうなお話にそくそくしますよ。



ちしき J485/ソラ

『あしの多い虫図鑑 あしが8本以上あるのはどんな虫たち?』
小野 展嗣/著 鈴木知之/写真 偕成社



「あしの多い虫」と聞くと、何本くらいあると思いますか? 100本? いえ、なんと600本以上あるものもいるんです!

この本では、あしが8本以上ある虫たちを100種類ほど紹介しています。虫の実物サイズや、探しかたのポイントなども載っています。

ものがたり J913/ハ

『ソラモリさんとわたし』

はんだ 浩恵/作 フレーベル館



なつやす ぜんじつ しょうがく ねんせい み わ ひとり じょせい で あ
夏休み前日、小学6年生の美話は一女性の女性と出会います。ソラモリさんと名乗るその人は、コピーライター。映画のポスターに書かれてい
る、カッコいい宣伝文句を考えるお仕事をしていました。すました顔
で変なことを言ったり、冗談っぽく大切なことを教えてくれたりする
ソラモリさん。美話とソラモリさんが、言葉と、言葉にならない心
に向き合うお話です。





なつやす

じしゅがくしゅう

ほん

夏休みの自主学習をおうえんする本



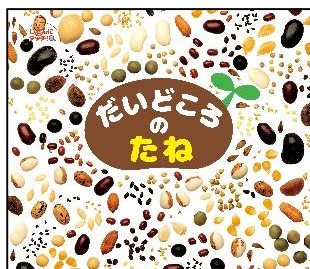
みず 水にうかぶもの、しずむものって、何^{なに}がちがうのでしょうか。

この絵本^{えほん}では、いろいろなものを水にうかべて、うかぶかしずむかを写真^{しやしん}で紹介^{しょうかい}しています。同じ重さ^{おもさ}のねんどでも、形^{かたち}によってうかんだり、しずんだり。絵本^{えほん}を見ているうちに、自分^{みづか}でもためしてみたいくなります。3さいから楽しめるかがく絵本シリーズ「かがくすっ」^{かがくすっ}の中^{なかに}の一冊^{いっさつ}です。

えほん E/そらいろ/ちしき

『うかぶかな? しずむかな?』

川村 康文/文 遠藤 宏/写真 岩崎書店



きんときまめ、ごま、とうもろこし、いちごのつぶつぶ……だいどころにはたねがいっぱい。たねとは、土^{つち}にまくと、めを出すものです。つまり、きんときまめやごまも、めを出すということ……? こたえは、この本^{ほん}を読んでたしかめてください。

だいどころにある、いろいろなたねをそだてるコツも書^かかれています。みなさんも、おうちでためしてみませんか?

ちしき J61

『だいどころのたね』 ひさかたチャイルド



がっこう^{がっこう}で使う地図帳^{ちず}の他に、どんな地図^{ちず}を見たことがありますか? インターネットで見られる地図や、旅行^{りょこう}の時^{とき}に見るガイドマップなど、地図^{ちず}にもいろいろな種類^{しゅるい}があります。この本のキャラクター、とっぽは旅行^{りょこう}が好き。ぺろたは食^たべ歩^{ある}き、もぐたんは鉄道^{てつどう}が好きです。みんなが見たい地図^{ちず}はどれ? 地図^{ちず}から何^{なに}がわかるの? とっぽたちと一緒^{いっしょ}に考^{かんが}えてみましょう。

ちしき J44

『考えると楽しい地図 そのお店は、なぜここに?』

今和泉 隆行/著 梅澤 真一/監修 くもん出版



24